

別添（業務計画書）

業務計画書

I 委託業務の内容

1. 業務題目

「薬学教育モデル・コア・カリキュラム改訂を踏まえた調査研究」

2. 業務の目的

今般、医療人の養成教育において、医学・歯学・薬学間で連携した検討が行われ、医学・歯学・薬学教育モデル・コア・カリキュラムが令和4年度に同時改訂され、令和6年度入学生から適用される予定となっている。

令和4年度改訂版薬学教育モデル・コア・カリキュラム（以下「改訂版コアカリ」という。）では、「薬剤師として求められる基本的な資質・能力」を、生涯にわたっての目標として掲げた学修成果基盤型教育が展開されている。この基本的な資質・能力は、社会的なニーズを踏まえて纏められており、特に「総合的に患者・生活者をみる姿勢」及び「情報・科学技術を活かす能力」の2つは、現在の社会的背景に鑑みて新たに設定されたものであり、薬学教育に大きな影響を与えることが予想されている。このため、各薬学系大学において、改訂版コアカリに対応するための指導教員の研修や教育コンテンツの更なる充実が期待されているところである。本調査・研究は改訂版コアカリの普及等を通して薬学教育の充実・改善に資することを目的とする。

3. 業務の期間

契約締結日～令和6年3月31日

4. 当該年度における業務実施計画

改訂版コアカリにおける「総合的に患者・生活者をみる姿勢」及び「情報・科学技術を活かす能力」の2つの基本的な資質・能力については、現代社会のニーズに対応して新たに掲げられたものであるために、薬学生の指導にあたる教員として研修すべき内容の開発・充実が課題となっている。同様に、全国レベルで共通のコンテンツを開発して、薬学生の学修にも利用することは有効と思われる。

本事業では、①薬学教育に従事する者を対象としたファカルティ・ディベロップメント(FD)開発のための調査・研究、②全国レベルで共通した教育が実施できるような e-learning 用コンテンツ開発のための調査・研究、③調査研究の結果を広く全国の薬系大学に広げる活動を行う。